

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	構造力学 I	科目コード	9930
シラバスコード	197B67-9930		
授業時数/週	2時間		
開講年次・学期	1年次・後期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	吉岡 健		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	建築構造は構造力学と一般構造に分かれている。本講義では構造力学の範囲を学ぶ。力の概念と断面の性質について理解し、合わせて、静定構造物の解法の習得・材料力学を学ぶ。
到達目標	構造物の応力や変形を求める構造計算の理論を学ぶ。
授業方法	テキストを使用した講義形式による授業を行い、單元ごとに演習問題を実施する。
実践的教育の内容	当該授業科目を担当する教員は、設計事務所にて各種構造の住宅や集合住宅、その他建築物の設計・管理に携わっていた経歴があり、事例を通して実務に則した授業を行う。
評価方法	定期試験(筆記試験)70%、小テスト(筆記試験)30%
授業外における学修	特になし
授業計画	第1週 力について① 力の種類、合成と分解
	第2週 力について② 力のつりあい
	第3週 構造物① 構造物、荷重
	第4週 構造物② 反力、構造物の安定・不安定
	第5週 構造物③ 静定構造物の反力の算定
	第6週 静定構造物の応力① 応力の種類、静定ばりの応力算定
	第7週 静定構造物の応力② 静定ラーメンの応力算定
	第8週 静定構造物の応力③ 静定トラスの応力算定
	第9週 断面の性質① 断面の諸係数
	第10週 断面の性質① 断面1次モーメント
	第11週 断面の性質① 断面2次モーメント
	第12週 断面の性質① 断面係数、断面2次半径
	第13週 応力度① 応力度
	第14週 応力度② 部材の変形
	第15週 応力度③ 座屈
	第16週 材料力学① 木・鋼
	第17週 材料力学② コンクリート、その他
教科書・教材	「専門士課程 建築構造」学芸出版社：ISBN4-7615-2325-5
参考文献・資料	特になし
履修上の留意点	特になし